

## 「中プロ・デザインラボ（第4回）」を開催します ～中央公園プロムナードおよびその周辺の将来像を検討するための「意見交換の場」～

千葉市では、「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の形成による都市の再生を図るため、「車中心」から「ひと中心」へと転換するウォーカブルなまちづくりを推進しています。

このたび、千葉都心の「まちの顔」である中央公園プロムナードおよびその周辺の将来像を検討するため、中プロ・デザインラボ（第4回）を開催しますので、お知らせします。

### 1 概要

市民、事業者、大学、行政などが、多様な視点や価値観で、中央公園プロムナードおよびその周辺の課題やテーマについて、意見交換し、将来像を検討します。

第4回は、中央公園プロムナードおよびその周辺の将来イメージ・利用シーン実現に向けた具体的な戦略を考えるワークショップを実施します。

### 2 日時

令和7年10月14日（火）18：15～20：30（予定）

### 3 場所

千葉商工会議所 14階 第1ホール（18：00から受付開始）

### 4 内容

- ・第3回中プロ・デザインラボの結果共有など
- ・第3回中プロ・デザインラボで描いた「将来の利用者像」を踏まえ、将来イメージ・利用シーン実現に向けた具体的な戦略を考える（ワークショップ形式）

### 5 定員

約50人（事前申し込み・先着順）

### 6 参加費

無料

### 7 申し込み方法

10月10日（金）15：00までに市ホームページからお申し込みください。

【URL】<https://www.city.chiba.jp/toshi/toshi/keikaku/designlab04.html>



## ＜参考＞

### 1 中プロ・デザインラボの開催実績について

	開催日・場所	内容
第1回	令和7年2月21日 市役所	千葉大学都市デザインスタジオ2024からの提案「千葉市の顔としての中央公園プロムナードのリデザイン」を基に意見交換を実施し、提案内容を模型や3D都市モデルに反映させ、道路空間の活用イメージの共有を行いました。
第2回	令和7年6月2日 千葉商工会議所	千葉駅周辺の航空写真を用いた魚眼マップを使って、地域の資源や課題、まちづくりのアイディアをポストイットで貼り出し、意見を可視化・整理するワークショップを実施しました。
第3回	令和7年8月26日 千葉商工会議所	中央公園プロムナードや周辺エリアの将来像について、参加者が自身の価値とエリアの将来イメージを整理・共有した上で、具体的な利用シーンを抽出し、利用前後に立ち寄るプロムナードや周辺の姿を考えるワークショップを実施しました。

### 2 千葉市中心市街地まちづくり協議会について

中心市街地内の商店街、町内会・自治会、企業、千葉県、千葉市、商工会議所などの会員で組織される、千葉市中心市街地の活性化を図ることを目的とした組織です。

### 3 デジタルプラットフォームについて

多様な意見の収集を図ることを目的として、従来のワークショップに加え、オンラインで参加者の意見やアイディアを募集・共有するデジタルプラットフォームを立ち上げました。多くの皆さまからのご意見等をお待ちしています。(詳細は市ホームページ参照)

○デジタルプラットフォーム(「my groove」株式会社 Groove Designs 開発・運営)

【URL】<https://mygroove.city/organizations/23> 

○市ホームページ

【URL】<https://www.city.chiba.jp/toshi/toshi/keikaku/digitalplatform.html> 